民報
あばしり
NO.1334
9月26日号
発行所
日本共産党
網走市委員会
網走市北八西三
TEL 四三－四四五八
F 四三－四四五七

9月議会　松浦議員の一般質問

加齢性難聴者への補聴器補助を！

松浦議員…日本では「団塊の世代」の人は、２０２５年には全て75歳以上になり、約７００万人が認知症になると言われている。難聴は、日常生活を不便にし、コミュニケーションを困難にするなど生活の質を落としてしまうとして質問しました。①道内では、７市町村で高齢による難聴者に対し補聴器への支援がなされているが、市としての基本的な考えは。

健康福祉部長…高齢を要件とした助成制度はないが、障害者手帳６級以上の方を対象としている。

松浦議員…難聴も他の病気と同様に早期発見・早期治療が必要と言われているが見解を。

健康福祉部長…加齢に伴う難聴は老化現象の一つであるが、進行を遅らせる加齢以外の原因を避けるなどが必要。定期的な受診も効果的であるが、日常生活など支障が生じていれば、医師に相談をしてほしい。

松浦議員…日本は欧米に比べて普及が低いが、なぜなのか見解を。

健康福祉部長…欧米では、医師の診断書があれば、難聴の程度に関わらず国などの購入費の一部補助が一般的であり、補聴器の、有資格者によるサポート体制が確立しているためと考える。

松浦議員は、答弁の通りで、欧米では難聴は障がいではなく病気として考えられている。日本でも医師の診断書があれば補聴器の補助が受けられ、サポートが受けられるようにすることが求められていると主張しました。

松浦議員…難聴と高齢者の認知症では、近年、研究が進み難聴が危険因子であるという統計も蓄積されているようで因果関係があるとも聞くが見解を。

健康福祉部長…新オレンジプランでは、加齢・遺伝子のもの、高血圧・糖尿病・喫煙・頭部外傷・難聴などが認知症の危険因子とされる。一方、運動・食事・余暇活動・社会的参加・認知訓練などが認知症の防御因子とされている。

松浦議員は、加齢による難聴者への補聴器補助については、国が病気としてとらえることが必要ではあるが、それを待たずとも地方自治体として独自に支援をする方向で検討することが、高齢者を健康で暮らせるための対策として必要だと述べています。

松浦さとし奮戦メモ！

先日（19日）野党の共闘を求める12区の会が主催する「市民と野党の共闘で野党統一候補を目指す懇談会」が、北見市でありました。テーマは「総選挙に向けた野党統一候補実現のため市民と野党の共闘をどう進めるか」というものでした。

札幌から「戦争させない市民の風北海道」の小林久公事務局長から、情勢など問題提起がありました。この日参加したのは、立憲民主党の鈴木かずま12区総支部幹事長と長南幸子北見市議、日本共産党からは松浦敏司12区選対本部長と佐藤栄士事務局長でした。

約1時間30分の懇談でしたが、私は、日本共産党は6月下旬に菅原誠党地区委員長を候補者として発表し、ビラの全戸配布とキャラバンを12区を一巡して全力で奮闘していることを伝え、立憲民主党が川原田英世氏を候補者として発表したことは、野党共闘を対等・平等で話し合うことができるので歓迎すると話しました。近く政党間で話し合うことも確認されたので、野党共闘を成功させるため頑張ります。

村ちゃんが駆ける

京都会議でＣＯ２の削減を決め、各国が取組む中、日本はスローペースです。大雨などのニュースで「命を守る行動を」と初めて聞いた時は「えっ、何それ」と思いましたが、今では普通に聞ける言葉となりました。慣れは恐ろしいと思います。映像をみても自分のことではないから、つい、流してしまいます。どうしたら、みんなが危機感を抱いて行動するでしょうか。

マダガスカル島では百万人が飢えて、子どもや女性が亡くなっているのに、自給率37％の島、日本への輸入が止まったらと考えることもできないでいます。20年くらい前に将来オホーツク海に魚がいなくなると聞いたことがありました。10年前には能取湖で夜光虫を見ました。そして今、鮭網にブリが多く入っていて、危機を感じています。

共産党の２０３０戦略を読んで知らせよう。身近に危機を感じたら、知らせよう。知らせないでいると、後戻りできなくなるから。

流氷

政権の二代連続の投げ出しは、コロナの中で苦しんでいるのにもかかわらず無為無策、自己責任の押し付けに対して『もう、こんな政治はいらない』と国民の怒りが沸き起こり、国民の声に追い詰められた結果です。アベ・スガ政権の９年間は、今だけ俺様だけの新自由主義の強行により、国民は苦しめられるばかりでした。生活保護者の二度にわたる引き下げは、月額２万円以上になりました。オリ・パラの強行による感染爆発、医療のひっ迫を生み、自己責任を求める自公政権は何ら有効な対策も取らずに政権を投げ出し、総裁選を行い新しい総裁、首相を決めようとしています。首のすげ替えでは何ら新しい政治をつくることはできません。▼今こそ、国民の生活と健康を守る政権が求められます。総選挙が目前です。新しい政治を実現するチャンスです。私たちは市民と野党の共同により総選挙で勝利するために全力で奮闘する決意です。今だけ俺様だけ、後は野となれ山となれの新自由主義政策から脱却し、投票に参加して国民のくらし第一の政治を実現させましょう。

北見生活と健康を守る会
副会長　神田　優